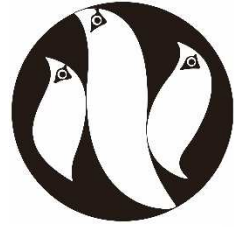


NO. 709
令和2年(2020)
1/1 (水)



小笠原 —OGASAWARA—

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花	ムニンヒメツバキ	木	タコノキ
鳥	ハハジマメグロ	魚	アオムロ

住民基本台帳登録者数 (12/1)

	2,622人	
	父島	母島
人口	2,167人	455人
世帯	1,216	278

11月気象状況(父島)

最高気温	27.2℃
最低気温	23.1℃
平均気温	25.0℃
平均湿度	75%
月降水量	51.0mm

ダム貯水率

12/23 現在	
父島	100/100
母島	100/100

謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます

小笠原村長

森下一男



明けましておめでとうございます。

昨年は、天皇陛下がご即位され、元号が平成から令和へと代わる新しい時代の幕明けとなりました。小笠原でも、返還50周年を経て新たな一歩を踏み出す年となったところがございます。

そのような折、昨年10月に立て続けに台風が来襲しました。近年、温暖化などの影響から自然の猛威は年々増加しているように感じられ、ここ小笠原でも台風21号が勢力を保ったまま直撃し、暴風により島内各所で住居や施設、店舗等の建物、車両・船舶、生産物や産業施設が多くの被害を受けました。また停電、断水、電話の不通等により村民生活も数日にわたる大きな負担を強いられました。

被害にあわれた方々には心からお見舞いを申し上げます。

国内では、伊豆諸島や各地で想定を超える甚大な災害に見舞われ、自然の驚異を目の当たりにし、あらためて備えを強化する必要性を痛感しているところでございます。

さて令和2年の新春を迎え、村民の皆様が「快適に安心して、希望を持ち、活気あふれる中で、自然環境と共存して暮らせる島づくり」を目指し、村政各分野各事業における諸課題に一つ一つ丁寧に取り組み、皆様と共に

村の発展に尽くしてまいりたいと思いを新たにしております。

最大の課題は航空路の開設です。一歩ずつ成熟したまちづくりを目指すにあたり、高度な医療を近いものとし、流通を拡げ、産業を活性化し、また災害時の孤立と輸送手段の遮断を回避するため、何よりも安心・安定した村民生活のために、航空路の確保は切実な願いです。

これまでの経緯を踏まえ、引き続き東京都と共に自然環境に配慮したあらゆる可能性を模索してまいります。

硫黄島訪島事業につきましては、上陸しての墓参の実施を切に願い、再開に向けて関係機関への働きかけを行ってまいりました。係船ブイの使用に関しては一定の気象条件下での利用の目途が立ち、隆起により遠浅となった海岸への上陸方法についても、台船(ポンツーン)を利用する方向で、今月中に現地の確認調査を行うこととしております。一日も早く旧島民の皆様と上陸して、ゆとりある墓参と里帰りができるよう、引き続き関係機関と協力・連携して、今年の事業再開を目指してまいります。

村内には元気な子供たちの声があふれており、それは島の元気そのものです。この恵まれた自然環境の中で心豊かに成長すること、子供たちが将来への希望を持ちそれぞれの夢に向かって進んでいけるよう、子育て環境や教育環境の整備・充実を着実に進めてまいります。施設整備にあたっては、国や都として連携し、小笠原諸島振興開発事業に基づき計画や予算付けを着実に進めてまいります。

新時代令和に込められた「一人ひとりが明

日への希望とともに、それぞれ花を大きく咲かせることができる。」という思いを胸に、類まれな自然環境の中で動植物を愛し、人に優しく、心豊かに暮らし続けられる小笠原村の構築を目指し、いままで同様、一歩一歩着実に、一つひとつ堅実に、そして何より誠実に、をモットーとして努力してまいります。でございます。

最後になりましたが、本年の皆様にとって良い年になりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



小笠原村議会議員

池田 望



新年明けましておめでとうございます。村民の皆様には、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年5月に年号が新しく【令和】となりました。この元号には【人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ】という思いが表されています。小笠原を皆さんと心を寄せ合い素晴らしい村にしたいと思えます。

さて、昨年を振り返りますと、年明けから深刻な水不足にみまわれ、対応に苦慮しました。これまでの渇水経験を活かし、極力住民生活に影響が及ばないように、詳細な渇水対策マニュアルにそって海水淡水化装置の稼働や、水圧調整など対策が取られました。そして防災行政無線放送による毎日のダム貯水率、水使用量の発表に、村民の多くが一喜一憂したものでした。村民の節水意識が高まるとともに、連帯感を感じることもできたと思えます。5月下旬に待ちに待った十分な恵みの雨が降り、半年間にわたる水不足は解消し、渇水対策本部終了の放送に、あちこちで歓声が上がっていたと伺っています。早朝から淡水化装置の燃料補給を担っていただいた皆様、農業用水を提供して下さった農家の皆様他、多くの方たちの協力がありました。この場を借りて御礼申し上げます。

気候変動の影響かもしれませんがこの先渇水が頻繁に起こるかもしれません。その時のために既存のダムの貯水能力の拡大や新しくダムの整備など対策が必要と考えます。

そして10月には、非常に強い台風21号が

直撃し、甚大な被害をもたらしました。特に母島での被害は凄まじく、家屋や農業施設、漁船などにも被害が及び、台風来襲中から台風が去った後まで長きに亘り停電が続く地域もありました。長引く停電により携帯電話などの通信基地に不具合が生じ通信不能となり、外部との連絡が取れず、不安な状況が続きましたが、被災者の方からは「打ちひしがれるばかりでなく、一日も早く被災前の日常に戻れるよう前向きに頑張ってください」という力強いお言葉もあり、救われる思いでした。

小笠原村も早々に各種金融支援など被災者に寄り添う施策打ち出しました。どうかご利用いただき復旧に役立てていただければと思います。

村議会といたしましても行政と共に復旧復興に向け、全力で臨む所存でございますので村民全員、小笠原村ワンチームとして頑張ってくださいませ。

昨年は、選挙の年でもありました。4月に小笠原村議会議員選挙。7月には小笠原村長選挙、同日で参議院議員選挙が行われました。

結果については、皆様ご存知のとおりですが、小笠原村議会議員選挙は、村政確立以来初の無投票になりました。顔ぶれは変わりましたが定数を超える立候補者がなく、候補者全員の当選となりました。

全国的に、地方議会議員選挙の、無投票当選の割合が増えていること等に見られるように、議会に対する住民の関心が低下しており、人口減少・高齢化や報酬の低さに議員のなり手不足も深刻化しています。

このような全国の地方議会の傾向がすべて小笠原村に当てはまるものではありませんが、米軍統治などの特殊な歴史を経て私達の村づくりが始まり、半世紀を経た今日では道

路や港湾などのインフラも整備され、医療も離島にしては充実しています。特に海底光ケーブルの敷設により情報通信においては、内地と遜色ありませんし、世界自然遺産登録や新造船の就航により安定的にお客様も来島されています。このように課題が解決されてきたことで過渡期とは思われますが、村政への関心がうすれるという事があるのではないのでしょうか。

ただ返還以来悲願の航空路開設は達成されておりませんし、住宅不足など住民生活に直結する様々な課題を抱えています。

議会は地方自治体の意思を決定し、執行機関を監視する大事な役割等を担っています。その議会が、役割を十分に果たすためには、幅広い人材が議員として活躍できるような方を講じる必要があります。

そこで今年、議会報告会を開催し、村政に関心を持っていただくと共に、議会活動への村民参加の機会を広げ、皆さんの多様な意見を集約して、議会運営に反映していこうと思っております。多くの方のご参加をお願いします。

さて今年、東京五輪2020が開催されます。1964年の東京五輪開催時は、小笠原は米軍統治下であったため、実現されませんでした。今回初めて聖火が海を渡り父島、母島にやってきました。そして村民聖火ランナーが村を走るのになつていきます。半世紀に一度あるかないかの貴重なイベントとなりますので、私達も東京2020オリンピック・パラリンピック大会を盛り上げてまいります。

最後に、本年が小笠原村と村民の皆様にとって、一層の飛躍と素晴らしい年でありませうとご多幸とご健勝をお祈りいたします。

小笠原村教育委員会教育長

松本 隆



新年あけましておめでとうございます。

去年は、再びの大渇水から始まり、10月には、台風の直撃を受けるなど自然災害による試練が続けて起きた年でした。特に台風21号による被害は甚大でした。被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念いたします。一方、学校も天候の変動に翻弄され、渇水では、プール授業の開始を遅らせました。台風では、休校としたことで、土曜日に振替授業を行いました。自然の力に畏怖の念を強くした年でした。

その中でも子供たちはよく頑張りました。母島小学生のサッカーチームは、愛らんどリーグでベスト4、小笠原中学校・母島中学校合同サッカー部と小笠原中学校バドミントン部は都大会へ進出する等たくさんの実績を残しました。南アルプス市との親善交流事業では、内地で台風の直撃を受けるといふ稀有な体験もしましたが、小笠原村を代表する親善大使としての誇りをもって、積極的に行動していたことに頼もしさを感じました。

今年、小学校が新学習指導要領実施の初年度です。先行実施していた教科外国語やプログラミング教育が正式に始まります。授業内容が増えることに備えて、昨年は、いくつかの工夫を試行しました。小笠原小学校ではモジュール授業(毎日短時間ずつ行う授業)、小笠原中学校では8月から授業を行うなどです。しかし、台風やインフルエンザ等のアクシデントに対応するには十分ではなく、臨時に授業を行いました。このことを踏まえ、さらに授業効果、児童・生徒の疲労感等様々な面から検討し、授業時間確保のための改革が

必要だと実感させられました。本土の学校では授業時間を確保し、ゆとりのある時間割が編成できるように多様な取り組みを進めています。これらの学校の英知を検証して小笠原村にふさわしい取り組みの創造が必要だと考えています。学校行事の見直し、地域の行事への参加の在り方も検討課題だと思えます。長期休業日の始まりと終わりの日を柔軟に設定できるような取り組みも必要でしょう。これからしばらくは、見えるところでの大きな変化があるかもしれません。村民の皆様のさらなるご理解とご支援をお願いいたします。



小笠原村消防団長 赤石 一昌

新年、あけましておめでとうございます。小笠原村消防団を代表し、心よりお祝い申し上げます。また、村民のみなさまには常日頃より消防団の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、小笠原村消防団は、昨年創立50周年の記念の年を迎えました。令和から始まる新たな歴史をより良いものになるよう、歴史ある消防団の発展と地域住民の生命・財産を守るため、団員一同これからも訓練・機材点検等を行い、緊急出動に備えてまいります。また、昨年の台風21号上陸による影響で父島・母島共に大きな被害をもたらした、長時間の停電や、家屋の破損等さまざまな被害が出る中で人的被害が軽微だったことは、常日

頃の村民の皆様一人一人の防火・防災意識の賜物と感謝しております。災害時、消防団のみならず、村民の皆様が丸となるこの小笠原の心意気は、どこよりも誇らしいものであります。

本年も台風等で大きな被害にならぬよう、日々周りを注視し、消防団活動を行ってまいります。また団員も、日々の訓練等で技術の向上を図ってまいります。

さて、皆さまご存知のとおり、小笠原村には、消防署がございません。

団員は、それぞれの稼業・生業のかたわら、本土より一キロはなれた小笠原村の防火防災の一翼を担っております。小笠原という土地柄、不発弾処理による警戒や観光客の遭難救助など、ほかの地域とは異なる出勤も多くございます。これからも、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。結びに本年も相変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。また、今年も平穏無事な年となることを祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



出初式のおしらせ

令和2年出初式を行います。放水練習や消防車の体験乗車も行いますので、団員の晴れ姿をどうぞご覧ください。

◎母島分団出初式

【日時】 1月7日(火) 午前10時30分

【場所】 母島沖港 野積場(大岸壁)

◎小笠原村消防団出初式

【日時】 1月13日(月) 午前9時

【場所】 二見港 第一物揚場(青灯台)

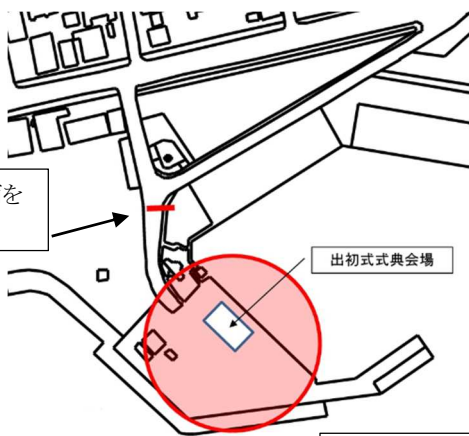
※なお父島会場では、安全確保のため車両規制と船舶係留について、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、12日(日)には、消防訓練を実施する予定です。皆さまの安全確保に努めます。

●問合せ先 総務課総務係

母島支所

2-3111
3-2111



式典の間中は会場前での船舶の係留をご遠慮ください。



令和元年台風被害に対する 義援金の報告

令和元年台風15号被害への災害義援金は11月30日で受付を終了しました。多くの方々の善意をいただきました。ありがとうございました。

【募集期間】 11月1日～11月30日

① 島嶼町村向け

【金額】 102,752円

このほか、村公費40万円が東京都町村会を通じて島嶼町村へ届けられます。

② 千葉県向け

【金額】 1,341円

日本赤十字社を通じて千葉県へ届けられません。

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

保存水の配布

小笠原村では、津波等の災害時の備えとして保存水を備蓄していますが、品質保持期限切れの保存水の有効活用として、村民の皆さまに配布することといたします。

飲料水としてはご利用いただけませんが、車両の洗浄や庭木の水やりなど、ご家庭での生活用水としてご利用ください。

【配布場所】 小笠原村役場 本庁舎

【配布日】 1月20日(月) から

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

小笠原村職員募集

小笠原村職員募集							
職種	募集人数	年齢要件	資格等	配属先	採用時期	申込締切	試験日
事務	若干名	昭和60年4月2日以降生まれ		本庁又は事業所	令和2年4月以降	令和2年1月28日	1次2月9日 2次2月23日
環境行政職	1名	昭和36年4月2日以降生まれ		本庁又は事業所	令和2年4月以降	令和2年2月13日	2月23日
医師	1名	昭和31年4月2日以降生まれ	医師	医療事業所	令和2年4月以降	随時	個別に調整
栄養士	1名	昭和36年4月2日以降生まれ	管理栄養士	医療事業所	令和2年4月以降	令和2年1月31日	個別に調整
保健師	1名	昭和36年4月2日以降生まれ	保健師	本庁又は事業所	令和2年4月以降	令和2年1月31日	個別に調整

詳しくは試験要項をご覧ください。要項は、村ホームページに掲載しています。

問合せ先 総務課総務係 2-3111

小笠原小学校 道徳授業
地区公開講座及び学校公開

保護者・地域の方のご来校をお待ちしています。

【公開日・時程】
1月18日(土)

○授業公開

《朝の活動》午前8時～

《1時間目》午前8時25分～9時10分

《2時間目》午前9時20分～10時5分

《3時間目》午前10時25分～11時10分

《4時間目》午前11時20分～12時5分

※4時間目の授業の公開はありません。

【講師】小笠原村教育委員会

指導主事 平田 由布

問合せ先 小笠原小学校 2-2012

小笠原中学校 学校公開・作品展示

学習発表会(総合的な学習の時間)

道徳授業地区公開講座

三学期の学校公開を次のとおり実施いたします。学校公開の期間中には、今年度の授業で取り組んだ「作品展示」、第二学年の総合的な学習の時間の「学習発表会」、「道徳授業地区公開講座」、も併せて行います。

保護者・地域の皆様方の参観をお待ちしています。

○学校公開・作品展示

【日程】1月29日(水)～2月1日(土)

【時間】午前8時(朝読書)

～午後6時(部活動終了)

※授業は午前8時20分～午前12時10分

午後1時30分～3時20分

○学習発表会(総合的な学習の時間)

【日程】2月1日(土)

【時間】4校時 午前11時20分

～午前12時10分

【場所】小笠原小中学校体育館

○道徳授業地区公開講座

【日程】2月1日(土)

【道徳授業】6校時 午後2時30分

～3時20分

【協議会】午後3時35分～4時20分

※車での来校は遠慮ください。

※上履きをお持ちください。

問合せ先 小笠原中学校 2-2502

母島小中学校

学校公開・学習発表

母島小中学校では、学校公開及び学習発表会を行います。ぜひ、ご参観ください。

【日時】1月26日(日)

午前8時15分～午後4時30分

(午前12時5分～12時30分閉館)

※保育園の作品は午後4時まで

①授業公開 1～4校時

5、6校時は作品鑑賞となります。

②小学校「総合的な学習の時間」発表

2校時(午前9時15分～10時)

【場所】母島小中学校 体育館

※学習発表会では、本校児童生徒の作品の

他、保育園、PTA、地域の方々、小笠原小

学校、小笠原中学校(交流作品)、小笠原高校

のみさんの作品も出展します。

問合せ先 母島小中学校 3-2181～2

ポンコツ車等の島外搬出

ポンコツ車(使用済自動車・バイク・タイヤ)の島外搬出は、共勝丸の運航ごとに調整を行っており、事前の申込みが必要です。申込み受付は随時行っていますが、年度末は込み合いますので、年度内の搬出を希望される方は、お早めの申込みをお願いします。

なお、使用済自動車については海上輸送費の8割が公益財団法人自動車リサイクル促進センターより補助されています。

●申込み・問合せ先

建設水道課

母島支所庶務係

2-3115

3-2111

村営バスの一部運休

1月26日(日)のロードレース大会開催のため、村営バスは次の便を運休いたします。

◎循環線

午前9時25分村役場前発

午前9時40分村役場前着

◎扇浦線

午前9時40分村役場前発

午前10時小港海岸着

午前10時5分小港海岸発

午前10時25分村役場前着

午前11時村役場前発

午前11時20分小港海岸着

午前11時25分小港海岸発

午前11時45分村役場前着

ロードレース大会が延期となった場合、

26日(日)は通常の休日ダイヤで運行し、

2月2日(日)に運休いたします。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご

協力をお願いいたします。

●問合せ先 村営バス営業所 2-3988

産業観光課 2-3114

行政相談所の開設

【実施日程】 1月16日 (木)

【実施時間】 午後7時～午後9時

【実施場所】 地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫

《住所》 小笠原村父島字奥村

《電話》 090-7173-6768

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】 無料一般相談

【実施日程】 1月24日 (金)

【実施時間】 午前10時～正午 (1件あたり概ね20分枠)

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号

第二東京弁護士会法律相談センター

03-3592-1855

●当日相談電話番号

03-3581-2407

父島保育園児募集・申込期間について

令和2年度の父島保育園の入園児 (令和2年4月入園) の申込受付期間は次の通りです。

【申込期間及び用紙配布について】

2月5日 (水) ～2月19日 (水)

*2月4日 (火) の入所説明会会場でも用紙配布を行います。

*在園児で引き続き入園を希望される方も申し込みが必要です。

【申込(入園)資格】
《契約児》

令和2年4月1日現在、満2歳から小学校入学前までの幼児 (平成26年4月2日生まれから平成30年4月1日生まれまで) で、保護者の労働・疾病等の理由により『保育に欠ける』と認められる幼児。

*労働条件目安…1週間で5日、1日4時間以上の就労

*アレルギー等がある幼児は、お早めに父島保育園までご相談ください。

《就学前保育児》

がじゅまる組 (5歳児)、やし組 (4歳児) 入所予定の幼児。(ただし、やし組入所

予定の幼児については、総定員60名の範囲内で受け入れます。)

【入園説明会について】

《日時》 2月4日 (火) 午後6時～

《場所》 保育園

申込書類の説明・配布等を行いますので、ご参加ください。

●申込み・問合せ先

村民課福祉係 2-3939

母島保育園児募集・申込期間について

令和2年度の母島保育園の入園児 (令和2年4月入園) の申込受付期間は次の通りです。

【申込期間及び用紙配布について】

2月12日 (水) ～21日 (金)

※在園児で引き続き入園を希望される方も新たに申請が必要です。

2月10日 (月) の入園説明会会場でも用紙配布を行います。

【申込(入園)資格】

《契約児》

令和2年4月1日現在、満3歳から小学校入学前までの園児 (平成26年4月2日生まれ)

れ(平成29年4月1日生まれ) で、保護者の労働・疾病などの理由により『保育に欠ける』と認められる幼児

《就学前保育児》

定員に余裕がある場合は、契約児以外の幼児で平成26年4月2日生まれ～平成29年4月1日生まれの幼児

【入園説明会について】

《日時》 2月10日 (月) 午後7時～

《場所》 母島保育園

●申込み・問合せ先

母島支所庶務係 3-2111

小笠原村情報センター一般利用の終了について

小笠原村情報センターでは、地域の情報化の推進、地域における情報の交流拠点として、平成18年より一般利用を行ってまいりましたが、島内の情報通信環境やスマートフォン等の情報通信機器の利用環境が整い、一般利用に供する目的は、概ね他の方法によって達成される状況となりました。

このため、今年度末 (令和2年3月31日) をもちまして、一般利用を終了いたします。

現在もご利用されているお客様には、ご不便をお掛けしますが、ご了承くださいませ。よろしくお願いたします。

また、供用開始以来永きに渡りご利用いただき心より感謝申し上げます。

●問合せ先 総務課IT推進係 2-3111

年金受給者へのお知らせ

日本年金機構から支払う年金を受給している方には、公的年金等の源泉徴収票を令和2年1月中旬から下旬にかけてお届けします。

なお、65歳未満の方でその年の支払額が108万円未満の方や、65歳以上の方で158万円未満の方、及び「障害年金」や「遺族

年金」については非課税ですので、源泉徴収票の送付はありません。

また、源泉徴収票を紛失された場合は再交付ができますので、『ねんきんダイヤル』(0570-05-1165) までお申し出ください。

固定資産税の減免

次に該当する場合、固定資産税の減免を受けられる場合があります。

【要件】

① 貧困により生活保護の扶助などを受ける者が所有する固定資産

② 公益のために直接専用する固定資産 (私道、公民館、公園、福祉利用、学校教育

など公共の用に供する施設および用地、公共団体などに無償で貸し付けている資産など)

③ 村の全部または一部にわたる災害、もしくは火災などにより著しく減じた固定資産

④ 住宅のバリアフリー改修に係る固定資産

⑤ 住宅耐震改修に係る固定資産

⑥ 認定長期優良住宅に係る固定資産

⑦ 熱損失防止 (省エネ) 改修住宅に伴う固定資産

【申請場所】

《父島》 財政課税務係

《母島》 母島支所庶務係

【申請期限】 固定資産税の納付期限までの減免については、1月6日 (月) ～31日 (金) まで

●問合せ先 財政課税務係 2-3112

償却資産の申告

令和2年度の償却資産の申告期限は、1月31日(金)です。

固定資産税の対象となる資産のうち償却資産については、その所有者が毎年1月1日現在の所有状況などを、その資産の所在地の市町村長に申告しなければなりません。

償却資産とは、土地・家屋以外の事業の用に供することができる資産で、所得税・法人税の確定申告で減価償却の対象となる資産ですが、次のような資産も申告の対象となりますのでご注意ください。

- ・建物の賃借人が施工した建物附属設備
- ・償却済の資産だが事業用に供している
- ・簿外資産(補助金で取得した資産など)
- ・未稼働資産
- ・他人にリースしている資産など

なお、次の方は税務係または母島支所までご連絡ください。

○平成31年(令和元年)中に事業を開始された方

○事業を行っている方で、申告書が送付されていない方

○減少資産用や増加・全資産用の申告書が不足する場合

○耐用年数など、その他「不明な点がある場合」

●問合せ先 財政課税務係 2-3112

国税の申告は、e-Taxを「活用ください」

国税(所得税・消費税・贈与税)の申告は、次の方法により作成・提出してください。

- ① 自宅やオフィスのPCやスマートフォンから、e-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用して、電子申告する
- ② 税務署・税理士による「島嶼地区無料出張相談」を利用し、申告書を作成・提出する

③ 国税庁のHP内の「確定申告書等作成コーナー」を利用し、自宅のPCなどで申告書を作成・印刷して、書面で提出する

④ 「所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き」などを参考に、手書きで自書作成し、書面で提出する

⑤ 税理士に作成・提出を依頼する

国税庁では、「所得税及び復興特別所得税」や「個人事業者の消費税及び地方消費税」の確定申告、「贈与税」の申告について、e-Taxを利用していただけるよう、ご案内しています(①の方法)。申告期間中には、メンテナンス時間などを除き、24時間利用可能です。

ご利用には事前準備が必要ですが、マイナンバーカードやICカードリーダーをお持ちでない方でも、税務署で発行された「ID(利用者識別番号)」と「パスワード(暗証番号)」により電子申告できます。「ID」と「パスワード」は芝税務署のほか、②の相談会でも取得できます。また、マイナンバーカードとマイナンバーカード対応のスマートフォンをお持ちであれば「ICカードリーダーが無くても、電子申告できます(詳細については「e-Tax」のホームページをご覧ください)。

1月上旬には、国税庁のHP内の「令和元年分 確定申告書特集(準備編)」が更新されます。この「確定申告作成コーナー」から、画面の案内にしたがって金額などを入力することで所得税の申告書や青色申告決算書などを作成することができます。印刷すればそのまま提出することができます。また、ここで作成した所得税の決算書データを利用することで、消費税(一般課税)の確定申告も作成することができます(③の方法)。

④の方法では、「確定申告書等作成コーナー」より、申告書や届出書などの用紙や記載例、手引きなどを取得できます。また、おも

な申告関係の用紙は、村役場でも配布しております。ただし、申告用紙類の税務署の発送が1月中旬下旬(予定)になりますので、村役場の窓口では、遅くとも2月12日には配布可能になる予定です。

税務署から、はがきなどの「確定申告のお知らせ」が送付されている方で、申告書を書面で作成・提出される場合には、そのお知らせをもとに、申告に必要な用紙類を、「確定申告書等作成コーナー」や、村役場の窓口で取得してください。

「確定申告のお知らせ」の内容、税務署からの郵送物に疑問がある場合や、「自分が、どんな申告をすればいいかわからない」・「自分は、どの用紙を請求・使用すればいいのかわからない」・「(毎年届いている)申告のお知らせや用紙・納付書が届かない」などのご質問がある場合は、芝税務署にお問い合わせください。なお、申告時期が近くなりますと税務署の電話はつながりにくくなります。お早目のご準備をお願いします。

1月中旬から申告期間中に村外に行かれる方は、最寄りの税務署でも用紙の取得が可能です。小笠原村を管轄する芝税務署であれば、相談から申告・納付まで可能です。

申告書等の作成の際には、国税庁HP内の「タックスアンサー」や「確定申告期に多いお問合せ事項Q&A」もご参照ください。電話でも国税に関する一般的な質問や相談ができます(月々金曜日の午前8時30分から午後5時まで。自動音声案内に従い「1」を押してください)。

【芝税務署 電話相談センター】

03-3455-0551

国税の申告書や届出などの書類の提出先は、税務署です。なお、ご希望により、「申告所得税」・「個人事業者の消費税」に関する申告や届出に限り、村役場の窓口で仮の受付を行い、まとめて芝税務署に郵送もして

す。

芝税務署・東京税理士会による申告相談会が、父島・2月25日(火) 午後から3日半、母島・3月3日(火) から2日間の開催予定です(②の方法)。

この相談会は、税務署の窓口が無い村内で、直接税務署や専門家に相談できる唯一の機会です。国税の申告や届出などで相談や疑問のある方は、ぜひご利用ください。お早目に準備を行い、必要なものがそろっていれば、相談会場で申告書の作成から提出まで完了します。

また、会場内のパソコンを利用すると電子申告が可能で、申告書を書く・計算する必要が無く、給与所得者の還付申告も容易にできます(①の方法で申告できます)。

これから事業を始める方、これからe-Taxの利用(電子申告・納税)を検討されている方などの相談から操作方法などの質問や指導も可能です。

所得税の確定申告や、税務署・税理士による相談会の開催日程などの詳細については、来月号(2月号)の村民だよりをご覧ください。

「国税庁」・「確定申告書特集」・「確定申告書等作成コーナー」・「e-Tax」で検索

●問合せ先

芝税務署 03-3455-0551

国税に関する一般的な質問などは、自動音声案内に従い「1」を押してください。具体的な個別の届出や申告の相談、届出済・申告済みの内容の確認などについては、自動音声案内に従い「2」を押し、電話交換手に「個人課税1部門」につなぐようお願いください。

財政課税務係

2-3112

相談会の状況・開催日程、国税の用紙類の村役場窓口での配布状況などは、こちらにお問い合わせください。

今月の納期限および口座振替日

1月は、個人住民税(村・都民税)(第4期)、国民健康保険税(第4期)および介護保険料(第4期)の納期です。

納期限および口座振替日は、1月31日(金)となっておりますので、納期限までにお納めいただきますようお願いいたします。

口座からの自動払込による納付を申し込まれている方は、口座振替日の残高不足にご注意ください。

●問合せ先 財政課税務係 2-3112
村民課住民係 2-3113

村長出張報告

出張期間…11月10日～12月2日

- ・東京都町村協議会
- ・さるびあ丸進水式
- ・アイランダー2019出席
- ・水資源機構感謝状贈呈
- ・東京都町村会会議
- ・島嶼町村会会議
- ・島嶼町村一部事務組合会議
- ・島しよ振興公会議
- ・退職手当組合団体長会議
- ・全国治水砂防促進大会
- ・土地利用審査会
- ・国政、東京都ほか関係機関挨拶

等

宮古島の「コーナー」

会計年度任用職員の募集

【採用職種】亜熱帯農業センター農芸員

【採用予定人数】2名程度

【職務内容】農業関係の試験研究に必要な圃場管理、実験等の補助、農業機械の運転・操作等

【勤務予定先】亜熱帯農業センター

【任期】令和2年4月1日

～令和3年3月31日

(注)再度任用(任期1年)の可能性がありますが、(連続4回まで)

【申込方法】持参または郵送(簡易書留)

【その他】詳細は小笠原支庁ホームページに掲載する募集要項をご覧ください。(提出書類をダウンロード出来ます。)

●申込み・問合せ先

小笠原支庁総務課 2-2121

電信山線歩道の通行止めのお知らせ

東京都では電信山線歩道の施設の老朽化に伴い改修工事を実施しております。

このうち、急斜面地にグレーチング階段を設置する工事につきましては、階段設置の他に既設階段の撤去や既設階段への支柱設置においても、歩道幅いっぱいには工事区域を設定するため、利用者の通行を確保しながらの工事が困難となります。

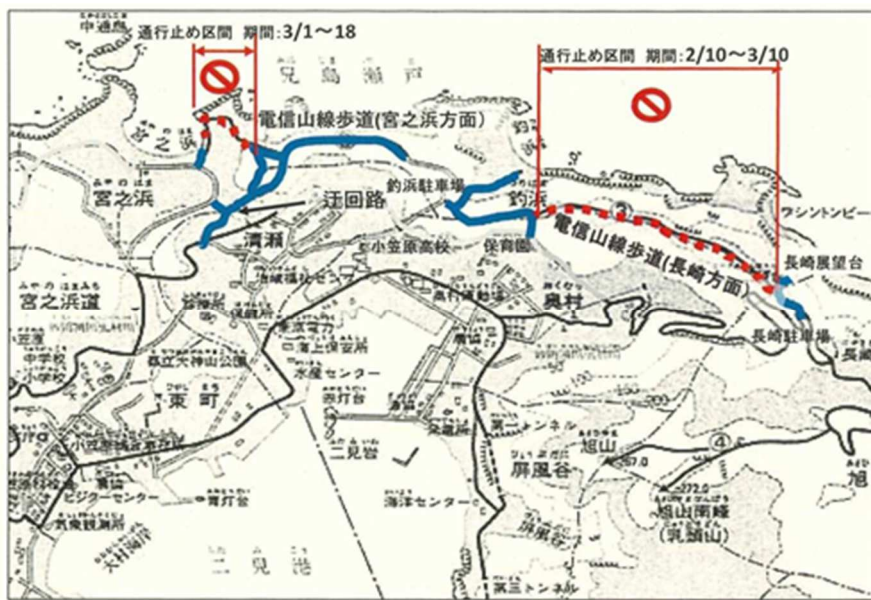
つきましては、利用者の安全を考慮し、長崎方面は2月10日から3月10日、宮之浜方面は3月1日から18日までの間、通行止め

とさせていただきます。

通行止めの期間中、宮之浜方面については図の迂回路をご利用いただければ周回可能です。

長崎方面については、長崎駐車場から長崎展望台及び釣浜駐車場から奥村方面への分岐点(津波緊急避難路)のみ通行可能です。なお釣浜駐車場から釣浜までは、通常どおりご利用いただけます。

皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



●問合せ先 小笠原支庁土木課 2-2165

亜熱帯農業センター成果報告会の開催

亜熱帯農業センターでは、亜熱帯気候を活かし貴重な自然と共存する農業の普及を目指

して、農産物生産・自生種増殖・病害虫防除等の技術の開発や指導を行っています。今年度の活動の一部を紹介するため、次のとおり報告会を開催いたします。

【内容および講師】

パッションフルーツ・レモン・マンゴー・自生種・病害虫などに関する研究成果報告および情報提供等

【開講日および場所】

母島…1月28日(火) 午後4時30分～6時
場所…母島出張所2階会議室

父島…2月4日(火) 午後3時30分～5時
場所…農協直売所2階会議室

【対象者】どなたでもご参加いただけます。

●問合せ先

小笠原亜熱帯農業センター 2-2104

「ギャラクティック・キッズ」開催

第66回「北の二つ星」
いつも北の方角を指し示してくれる北極星。海の上で北極星をたよりに旅した人たちのお話をしみながら、いっしょに見てみよう!

【日時】1月22日(水) 午後7時～8時半

【対象者】小学校3年生以上

※1、2年生は保護者同伴で参加可能

【募集人数】30名

【申込方法】小学校玄関の申込箱に申込用紙を入れてください。

【集合場所】小笠原ビジターセンター多目的室

【参加費】300円(保険代含む)

※2回目からは100円

【申込締切】1月21日(火)

【講師】官谷幸利(日本天文学会員)

●お問合せ先

国立天文台内 2-7333

小笠原警察署からのお知らせ

運転中のスマホ



令和元年12月1日より

罰則が厳罰化!

1年以下の懲役または		3月以下の懲役または	
30万円以下の罰金		5万円以下の罰金	
携帯電話使用等(保持)	3点	携帯電話使用等(保持)	1点
携帯電話使用等(交通の危険)	6点	携帯電話使用等(交通の危険)	2点
大型車	2万5,000円	大型車	7,000円
普通車	1万8,000円	普通車	6,000円
二輪車	1万5,000円	二輪車	6,000円
原付車	1万2,000円	原付車	5,000円

改正後

携帯電話を使用しながらの

ながら運転

やめましょう!

●問合せ先 小笠原警察署

2-2110



航路標識への係留禁止について

船舶の航路を海上に示す目的に設置されている航路標識へ係留することは法律により禁止されており、

釣りを目的等のため係留している方が散見されます。航路標識の視認性や船舶の往来を妨げてしまうため、航路標識への係留はお止めください。

また、日没後に灯火を有しないSUP等により海に出る際には、自身が近くを通る船舶から視認されていないと自覚し、痛ましい事故に遭わないためにも、船が多く通る海域に近づかず、視認性を高めるための十分な措置をお願いします。

●問合せ先 小笠原海上保安署 2-7118

小笠原海上保安署さざんくろす体験航海実施

日時：1月25日(土)

午後1時～3時

概要：1回約15分間の二見港内の体験航海

※海難等発生した場合、中止となる場合がありますのでご了承下さい。

希望される方は、当日、青灯台駐車場にお越しください。事前の申し込みは不要です。また、小学生以下のお子様は保護者同伴でお願いします。皆様のお越しをお待ちしております。

●問合せ先 小笠原海上保安署 2-7118

未来に残そう青い海・海上保安庁

図画コンクール展示会の開催

父島・母島の小中学校の児童・生徒が「未来に残そう青い海」をテーマに小笠原の海を描いてくれました。作品の展示会を行いますので、お誘い合わせのうえ是非ご来場下さい。

【展示内容】

「第20回未来に残そう青い海・海上保安庁 図画コンクール」

小笠原海上保安署応募作品56点

【展示期間・場所】

父島：1月21日～26日

(火～土) 午前9時～午後9時

(日) 午前9時～午後5時

地域福祉センター

母島：1月28日～2月3日

午前8時～午後5時(土日お休み)

母島沖港船客待合所

●問合せ先 小笠原海上保安署 2-7118

母島巡回労働相談

【日時】1月10日(金) 午前11時～正午

【場所】母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

- 労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、退職・解雇など)
- 求人求職(求人・求職申込など)
- 労災保険(加入、労災給付など)
- 雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 2-2102

小笠原高校寄宿舎食事賄委託の契約者募集

小笠原高校では、母島に住所を有する生徒の寄宿舎(ぎんねむ寮)で、寮生のために食事賄を請け負っていただける方を募集します。

(ただし、父島に自ら住居を確保できる方に限る。)

【契約内容】

1日3食、若干名の食事賄を1年間を通じて提供できること。ただし、高校の春季・夏季・冬季休業中は除く。(アレルギー対応有り。)

【契約期間】

令和2年4月1日～令和3年3月31日

【応募期間】

1月6日(月)～1月17日(金)

●問合せ先 小笠原高校 2-2346

健康・保健のコーナー

定期予防接種

1月の定期予防接種の日程をお知らせします。

【父島】《日時》1月9日(木)

午後2時30分～4時

《場所》小笠原村診療所

○接種可能予防接種(予約不要)

- ・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン
- ・ポリオワクチン(追加接種のみ)、三種混合ワクチン(追加接種のみ)

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

乳幼児健診・歯科健診(父島)

対象者の方には、個別通知をいたします。

6歳未満の乳幼児で健診を希望される方、計測のみを希望の方は、お手数ですが、事前に電話での予約をお願いいたします。当日受診できない方はご連絡ください。

【対象者】4か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児
日時：1月16日(木)

受付時間：午後2時～3時30分
場所：地域福祉センター2階会議室

問合せ先 村民課福祉係 2-3939

母島乳幼児計測会

お子さまの発育と一緒に確かめませんか？当日は身長・体重等の測定を行います。母子手帳をご持参下さい。事前予約は不要です。

【対象者】0歳～6歳の乳幼児
日時：1月14日(火)

受付時間：午前10時～10時30分
場所：母島診療所2階カンファレンスルーム

問合せ先 母島支所 3-2111

小笠原村健康診断結果説明会・健康相談会

昨年11月に実施しました健康診断の結果について、12月末頃に元氣プラザから郵送で個別返却しております。健診は受けただけでは効果はありません。説明会・健康相談会では、管理栄養士、健康運動指導士、保健師が結果の見方、生活改善の方法を丁寧に説明します。体組成計も準備していますので、体験だけでもお気軽にお越しください。

*職域健診・協会けんぽの方の結果報告については、事業者へ直接送付されます。結果説明

明・健康相談は受けられますので、是非ご参加ください。

【父島】

日時：1月10日(金) 午後1時30分～8時
1月11日(土) 午前9時～正午
場所：地域福祉センター 大会議室

【母島】

日時：1月6日(月) 午後1時30分～8時
場所：母島支所大広間

【事前申し込み】不要

【持ち物】健康診断結果報告書

問合せ先 村民課福祉係 2-3939
母島支所 3-2111

育児学級(親子ヨガ教室) 父島

親子ヨガ教室を行います。ヨガインストラクターに教わりながら、お子さんと一緒にヨガを行います。事前に予約をお願いいたします。

日時：1月20日(月)

午前9時30分～10時30分

(全て親子ヨガ)

対象：お座り前までのお子様と保護者

午前10時45分～11時45分

(前半親子ヨガ・後半親子ヨガ)

対象：お座りが出来るお子様と保護者

集合場所：地域福祉センター2階大会議室

持ち物：飲み物、タオル、締め付けない楽な服装(ヨガマットをお持ちの方はご持参ください)

【事前申し込み】必要

【予約・問合せ先】村民課福祉係

2-3939



ヘルスアップ教室・

ナイトウォーキング～夜明道路～

昨年好評だったナイトウォーキングを今年も行います。きれいな星空を見ながらみんなで夜明道路をウォーキングしませんか？

【対象者】20歳以上の方(医師から運動をとめられている方はご相談下さい)

【日時】2月1日(土)
午後6時～9時30分

(受付開始5時45分)

【集合場所】地域福祉センター入口

【コース】福祉センター(スタート)→奥村→夜明道路→扇浦レストハウス(ゴール)

ゴール地点から福祉センターまでは車で送迎いたします。

【持ち物】運動靴、タオル、飲み物、懐中電灯(首や頭に装着するタイプがお勧めです)

【事前申し込み】不要

*雨天中止。

中止の判断に迷われる方は、当日午後5時以降に福祉センター窓口(2-2911)にお問い合わせください。

問合せ先 村民課福祉係 2-3939

医療のコーナー

専門診療

◎整形外科

【父島】

《場所》小笠原村診療所

《日時》1月13日(月)～14日(火)

午前・午後

1月16日(木) 午前・午後

1月17日(金) 午前のみ

※1月15日(水)は休診日となります。

【母島】

《場所》母島診療所

《日時》1月9日(木)～10日(金)

午前・午後

【受付時間】

《午前》8時30分～11時

《午後》1時30分～3時30分

問合せ先 小笠原村診療所 2-3800
母島診療所 3-2115

小笠原村診療所の休診

【歯科】

《休診日》12月26日

～1月8日(水)

問合せ先 小笠原村診療所 2-3800

母島診療所の休診

【歯科】

《休診日》1月20日(月)

～2月7日(金)

問合せ先 母島診療所 3-2115

明老会職員募集(正社員)

父島2名・母島1名

【仕事内容】介護職員

【資格】介護職員実務者研修以上

(介護職経験1年以上)

普通自動車免許(ペーパー不可)

【勤務時間】午前8時30分～午後5時15分

(休憩60分)

【休日】週休2日制 基本土日祝日

【給与】経験年数による

詳細は、お問い合わせください。

問合せ先 明老会 2-3911



小笠原海運からのお知らせ

1月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載のない料金は直接営業所2-2111まで、お問い合わせください。
※()内は変動調整額となります。

等級	大人	小人
2等	4,420 (+470)	2,210 (+230)
村民割引 2等往復	5,310 (+570)	2,660 (+290)
等級	A(6名用)	B(4名用)
特別室	5,000	3,000
等級	大人	小人
1等品	9,056 (+608)	8,490 (+570)
2等品	8,490 (+570)	7,924 (+532)
3等品	7,924 (+532)	907 (+61)
小口 0.1t以下	907 (+61)	684 (+46)
小口 0.075t以下	684 (+46)	

等級	大人	学生	小人
1等	50,250 (+750)	43,000 (+650)	25,130 (+380)
特2等寝台	36,290 (+540)	29,040 (+440)	18,150 (+270)
2等寝台	27,340 (+410)	21,880 (+330)	13,670 (+200)
2等和室	24,000 (+360)	19,200 (+280)	12,000 (+180)
等級	村民	村民小人	身障者
1等	41,180 (+610)	20,590 (+300)	25,130 (+380)
特2等寝台	27,220 (+400)	13,610 (+200)	18,150 (+270)
2等寝台	20,510 (+310)	10,260 (+160)	13,670 (+200)
2等和室	18,000 (+270)	9,000 (+130)	12,000 (+180)

おがさわら丸

旅客運賃

貨物運賃

おがさわら丸

旅客運賃

貨物運賃

ははしま丸ドック中の代船運航

【ははしま丸ドック中の代船ゆり丸運航】
ははしま丸は1月6日(月)〜2月1日(土)までの期間、ドック入りします。
この期間の代船として、ゆり丸(469トン、定員115名)を運航します。
なお、気象状況によっては運航期間が変更となる場合があります。
また、父島〜母島間の所要時間は、2時間20分となります。

【1月11日(土)、18日のゆり丸母島出港時刻】
1月11日(土)、18日(土)のゆり丸は、母島発午前11時30分〜父島着午後1時50分で運航します。お乗り間違いのないようご注意ください。

問合せ先 伊豆諸島開発株

父島代理店 2-2111
母島代理店 3-2331

おがさわら丸ドック期間中の郵便物

おがさわら丸ドック期間中の郵便物は、共勝丸で一回輸送する予定です。
郵便物を積載する共勝丸の船便や受付締切時間などは、小笠原郵便局および母島簡易郵便局に掲示しますのでご確認ください。
ただし、海況などにより、運航が変更される場合もありますので、ご注意ください。
なお、共勝丸での郵便では、チルド郵便物の取扱いはいたしません。

問合せ先

小笠原郵便局 2-2101
母島簡易郵便局 3-2332

ちびっこクラブ入会見募集

小笠原村社会福祉協議会「ちびっこクラブ」入会見(令和2年4月入会)を募集します。

【入会資格】

- ①小笠原村に居住している3歳児。(平成28年4月2日から平成29年4月1日生まれ)及び4歳児(平成27年4月2日から平成28年4月1日生まれ)
- ②保護者が社会福祉協議会の会員の方
- ③保護者が活動に参加できる方

【募集期間】 2月3日(月)〜12日(水)

【入会説明会】

【日時】 2月3日(月) 午後3時〜
【場所】 地域福祉センター多目的ホール
【その他】

○引き続き入会を希望される方も新たに申込が必要で
○入会案内、入会申込書は説明会でお配りします。

※入会を考えている方は入会説明会に必ずお越しください。
説明会の間、お子さんが遊んでいられるスペースを用意しています。

●申込み・問合せ先

小笠原村社会福祉協議会 2-2486

社会福祉協議会 職員 募集

●保育士(父島勤務)

●事務職員(母島勤務)

- 【採用人員】 若干名
- 【採用予定日】 4月1日以降
- 【雇用形態】 任期付(年度契約)
- 【申込方法】 履歴書、資格証明書(写)、職務経歴書を郵送または持参のこと
- 【募集期間】 2月20日(木)まで(必着)
- 【選考方法】 書類・面接

詳細については、お問い合わせ下さい。

●問合せ・申込先

小笠原村社会福祉協議会 2-2486

福祉バザーの開催

福祉バザーを開催します。出店者および寄付物品を募集します。

食品の出店は、1月10日(金)までに申し込んでください。委託販売も行います。またフリーマーケットを同時開催します。(申込不要、当日9時から準備可、売上の一部のご寄付をお願いします。)

【日時】 1月19日(日)

午前11時〜午後2時まで

【場所】 地域福祉センター

●問合せ先

小笠原村社会福祉協議会 2-2486

日商簿記検定の実施

日商簿記検定を実施します。

【試験日】 2月23日(日)
【申し込み期間】 1月22日(水)まで
※年始休業…1月1日(水)〜5日(日)
(受験料)
(3級) 2,850円
(2級) 4,720円

(試験会場) 父島・商工観光会館2階会議室
母島・村民会館2階会議室

尚、申し込み期間を過ぎてからのキャンセル・級の変更はできません。ご了承ください。

●申込み・問合せ先

小笠原村商工会 2-2666

環境・自然のページ

小笠原村愛玩動物の適正な飼養及び管理に関する条例(素案)にかかるとる村民意見の募集について

村では、イヌ・ネコに限らず、モルモットやカメ・鳥・熱帯魚・昆虫などのペットとして飼われている動物の適正飼養の推進や、ペット等が野生下に放たれ、外来生物となつて生態系に影響を及ぼさないようにするための具体的な制度として「愛玩動物の適正な飼養及び管理に関する条例(以下、ペット条例)」の検討作成を進めてきました。

検討経過は村民だよりや自然情報センターだより等でお知らせしてきましたが、このたび同条例(素案)をとりまとめました。

これに対する村民の皆さまのご意見をお聴きするため、次の日程から公表し、ご意見を募集いたします。

【募集期間】1月20日(月)～2月10日(月)

【条例素案の閲覧方法】

- ・小笠原村環境課のホームページ
- ・村役場環境課(総務課カウンター)
- ・母島支所の窓口

【意見の提出方法】

- ・持参(村役場環境課又は母島支所庶務係)
- ・郵送(小笠原村父島字西町 小笠原村役場環境課 宛)
- ・FAX 04998-2-3222
- ・メール shizenkankyo@vill.ogasawara.tokyo.jp

【提出いただいた意見の取り扱い】

・お寄せいただいたご意見は、小笠原村の考えとともに整理した上で、公表する予定です。

・公表の際には、住所や氏名の個人に関する情報は公表せず、意見の内容のみ公表します。

・個々のご意見に、直接回答はいたしませんので、あらかじめご承知おきください。

小笠原動物協議会からのお知らせ

動物対処室の長期休診

【休診日】1月6日(月)～1月15日(水)

※診療は1月17日(金)から再開します。

※ペット向け診療日は月・水・金です。休診日は火・木・土・日・祝日です。

※同室は野生動物を扱う施設でもあるため、緊急で野生動物の治療を行う際、飼い主の方にはお待ちいただくか、予約日時を変更いただく可能性がありますこと、ご了承ください。

※ペットを大切に飼う機会として、同室を利用していただくとともに、診療内容には限りがありますので、専門的な治療については、引き続き、内地のかかりつけ医のご利用をお願いいたします。

●問合せ先 環境課環境係

(小笠原動物協議会事務局) 2-3111

南島外来植物駆除ボランティアの募集

東京都の南島における取組と外来植物の現状を知っていただくため、次のとおりボランティアの募集を行います。

【日時】2月1日(土)

午前8時～午後1時30分

※海況等により、実施できない場合は、2月2日(日)に変更します。

※昼休憩がありますので、昼食は各自ご用意ください。

【集合・解散場所】青灯台

【募集定員】17人(18歳以上対象)

【応募資格】小笠原村に住所を有する方

【作業内容】南島における2時間程度の除草作業

【申込期間】1月14日(火)～24日(金)

※先着順

●申込み・問合せ先

小笠原支庁土木課 2-2167

南島における殺鼠剤の全域散布の実施について

東京都では、植生回復を目的に南島に生息する外来ネズミ類の駆除を進めております。令和元年7月に外来ネズミ類の生息が確認され、海鳥への食害痕跡も確認されたことから、南島全域において殺鼠剤の手撒きによる駆除を実施します。

【実施期間】1月(入島禁止期間中)

【使用する殺鼠剤】ヤソジオン(ダイファシノン製剤)のスローパック剤(防水紙入り)

※ヘリコプターは使用しません。

●問合せ先 小笠原支庁土木課 2-2167

小笠原世界遺産センターのお知らせ

THE 植物 in OGASAWARA

～固有種・希少種・外来種

世界自然遺産の島、小笠原に生育する植物は世界遺産の価値として、とても貴重な存在です。小笠原の植物をポスターや生体展示などでご紹介します。ぜひ、小笠原世界遺産センターへお立ち寄りください!

【期間】1月8日(水)～31日(金)

【開館日】おがさわら丸入港中

※おがさわら丸ドック期間中は平日のみ開館

【開館時間】午前9時～午後5時

※詳細は小笠原自然情報センターホームページ

ジで確認できます。

○講演会「小笠原の希少植物に未来はあるか?」各種の現状と保全対策の過去とこれから」

種の保存法等に基づき保全対象となつていく小笠原の希少植物の保全に長年携わっている東京大学付属植物園の研究員より、各種が抱える課題や今後の保全対策の展望についてお話しします。

【日時】1月10日(金)午後7時～8時半

【会場】小笠原世界遺産センター

※入場無料です。直接会場までお越しください。

●問合せ先 環境省小笠原自然保護官事務所 2-7174

令和元年度第2回「小笠原諸島世界自然遺産地域連絡会議」の開催について

地域と共生した世界自然遺産地域の適正な管理のあり方を検討するため、地域連絡会議を開催します。会議では、世界遺産にまつわる課題への対応状況の報告・検討を行います。

傍聴を希望する方は直接会場へお越しください。

【日時】1月27日(月)午後4時～6時

【会場】

父島・小笠原世界遺産センター会議室

母島・母島村民会議室(TV会議)

内地・関東地方環境事務所会議室(TV会議)

●問合せ先 環境省小笠原自然保護官事務所 2-7174

銃器による父島のノヤギ排除及び排除に伴う国有林指定ルートの通行止めについて

東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器によるノヤギの排除作業を左記の日程において行います。本事業の実施に伴い、安全確保のため、国有林指定ルート及び遊歩道を通行止めいたします。作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。御理解と御協力をお願いいたします。

【作業時間】午前7時～午後3時

【作業区域】父島奥村集落以南(住宅地及び東平サンクチュアリを除く。別図参照)

【作業日程及び通行止めルート】

1月14日(火)
通行止めなし

1月15日(水)

③ つつじ山方面指定ルート

④ 時雨山方面指定ルート

⑤ 赤旗山方面指定ルート

1月19日(日)

③ つつじ山方面指定ルート

④ 時雨山方面指定ルート

⑤ 赤旗山方面指定ルート

1月20日(月)

通行止めなし

1月21日(火)

② 小港～高山・ジョンビーチ方面遊歩道

1月23日(木)

③ つつじ山方面指定ルート

④ 時雨山方面指定ルート

⑤ 赤旗山方面指定ルート

1月24日(金)

③ つつじ山方面指定ルート

④ 時雨山方面指定ルート

⑤ 赤旗山方面指定ルート

1月25日(土)
通行止めなし

1月27日(月) ※予備日
通行止めなし

1月28日(火) ※予備日

② 小港～高山・ジョンビーチ方面遊歩道

1月29日(水) ※予備日

③ つつじ山方面指定ルート

④ 時雨山方面指定ルート

⑤ 赤旗山方面指定ルート

1月30日(木) ※予備日

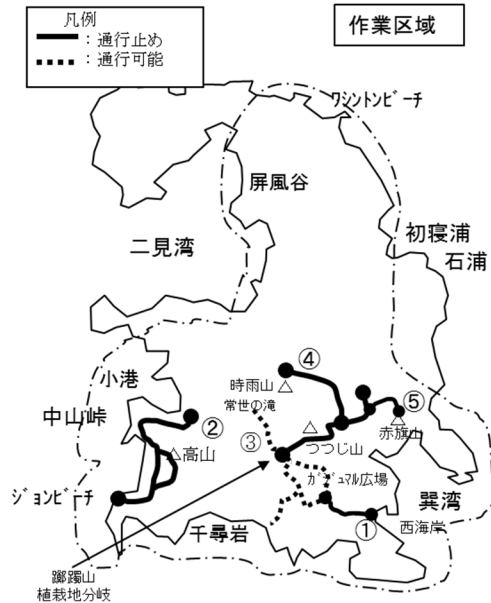
通行止めなし

1月31日(金) ※予備日

③ つつじ山方面指定ルート

④ 時雨山方面指定ルート

⑤ 赤旗山方面指定ルート



● 問合せ先
小笠原支庁土木課自然環境担当 2-2167

ビクターセンターのお知らせ

1月の休館日…1月12日、13日、14日、19日(ドック期間中(2月7日まで)開館時間…午前8時30分～午後5時(夜間…午後9時)

※イベント・夜間開館については、掲示板のポスターをご覧ください。

【特別展】

■本館

「島の船」展…小笠原ゆかりの船たち開催中 暮らしをささえてきた数々の船について紹介しています。

■新館

「遊歩道の固有植物 父島編」たどりついたキセキ、めぐりあったキセキ」開催中 父島の遊歩道でみられる固有の植物についてご案内しています。

● 問合せ先

小笠原ビクターセンター

2-3001

● 問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会(父島・母島)

次の1及び2の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合には、入林申請と利用講習の受講が必要となります。受講を希望される方は、事前に電話でお申込みください。なお、下記講習日に受講できない方は、別途電話にてご相談ください。

また、許可証及び年間パスの当日交付が必要な方は、事前申請が必要となる場合があります。

1 村民としてレクリエーション目的で指定ルートを利用される方

(村民レクリエーション簡易講習)

父島及び母島の国有林内の指定ルートを利

用するための村民向け入林申請受付と簡易講習を実施します。指定ルートを利用するためには、入林申請と講習修了により発行される「年間パス」の携行が必要です。

2 調査・研究及び作業等の目的で入林する方(調査研究簡易講習)

森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、利用講習の受講と入林申請が必要です。実施時間は、1の簡易講習と同時並行して実施しますので、1の開催時間から受講ください。

※1、2共に有効期間は2年間となります。有効期間を過ぎて引き続きの利用を希望される場合には、再度講習の受講をお願いいたします。

◎父島会場

【日時】1月20日(月) 午後3時30分～4時30分

【場所】小笠原総合事務所3階会議室

◎母島会場

【日時】1月30日(木) 午後6時～7時

【場所】村民会館2階視聴覚室及び会議室

●必要な物

当日は、住所と年齢が確認できるもの(免許証など)、印鑑及び筆記用具をご持参ください。

● 問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

**保護地域「ガイド及び環境教育
指導者向け利用講習会」**

(父島・母島)

令和2年4月から父島、母島及び聳島の森林生態系保護地域内(国有林)の指定ルートをガイド及び環境教育指導者として利用される方を対象とした新規及び更新のための講習会を開催します。なお、東京都自然ガイドは、南島又は石門の限定です。それ以外の指定ルートを利用する場合には、この講習の受講が必要です。ご不明な点等がありましたらお気軽にお問い合わせください。

1 対象者

①指定ルートをガイド及び環境教育指導者として利用される方

②①を受講された方又は小笠原エコツーリズム協議会登録ガイド(陸域ガイド)の方で東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー(SA)の林内歩道2をガイド及び環境教育指導者として利用される方

2 受付期間及び受付時間

12月16日(講習前日)までの午前8時〜午後5時まで(ただし、土日祝日、年末年始の閉庁日及び正午〜午後1時30分を除く。)

3 受付方法

受講を希望される方は、受付期間内に希望の講習内容を電話にてお申し込みください。講習当日は、18歳以上(平成31年4月1日現在)であることが証明できるもの(免許証など)、印鑑及び筆記用具をご持参ください。

4 会場及び開催日時

◎父島会場：地域福祉センター2階大会議室

【ガイド及び環境教育指導者(新規・更新)】

Ⅰ 2月4日(火)

(新規) 午後1時30分〜5時30分

(更新) 午後4時〜5時30分

Ⅱ 3月12日(木)

(新規) 午後1時30分〜5時30分

(更新) 午後4時〜5時30分

※更新の方も新規講習からの受講は可能です。

【SAガイド及び環境教育指導者(新規・更新)】

Ⅰ 2月4日(火) 午後6時〜7時

Ⅱ 3月12日(木) 午後6時〜7時

◎母島会場：母島村民会館2階視聴覚室

【ガイド及び環境教育指導者(新規・更新)】

Ⅰ 1月31日(金)

(新規) 午後1時30分〜5時30分

(更新) 午後4時〜5時30分

※更新の方も新規講習からの受講は可能です。

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403



海洋センターだより その224

新年あけましておめでとうございます。昨年は私達の活動に対するご支援や、ボランティア参加などの様々な形でご協力を頂き、本当にありがとうございました。本年も、小笠原海洋センターは、海洋生物の調査、保全のために尽力してまいりますので、引き続きよろしくお願ひ致します。

―すくすくと―

昨年の7月下旬より飼育されている子ガメたちは現在、順調に成長を続けています。卵から生まれてきた当初、平均して甲長約5センチ、体重約30グラムだったのが、現在は甲長約18センチ、体重約1キロと、見違えるほどに大きく、重く、たくましい姿となりました。

それに比例して体の力は強くなり、徐々に人の手で制御をする事が難しくなってきました。それをよく感じられるのが、月に一度の定期計測です。ノギスで甲長を測るときは、抑えている手を振りほどこうと前肢を振り回し、体重を測るときは、計測容器(ボウル)から何度も脱走を試みます。そのため、お互いにケガをしないよう、カメたちが落ち着いた形で計測ができるように工夫を凝らしています。例えば、重さを測る時、カメを仰向けにしてボウルに入れてあげると大人しくなってくれます。

カメたちを水から引き上げて見る度「また一段と大きくなったな」という声が思わず漏れます。海への旅立ちに向け、どこまでその姿が変わってゆくのか、という期待の気持ち

を抱きながら日々を過ごしています。

※2019年度の産卵巣調査結果は現在、情報の整理を行なっています。整い次第、次号にてお伝えする予定です。

―村民ボランティア募集―

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。月1回でも構いませんので興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先 小笠原海洋センター

2-2830

(認定NPO法人エバーラスティング・ネイチヤー)

ホームページ <https://bonin-ocean.net>



「初クジラは賀島列島から」

あけましておめでとうございます。昨年11月27日、今か今かと待ち望んだ今シーズンの初ザトウクジラの知らせが入りました。賀島列島北之島の北北西の海域にて、父島入港前のおがさわら丸から発見したとの一報でした。(情報提供ありがとうございます。)

初クジラ確認後の来遊状況はというと、その日のうちに母島で、翌28日には父島で立て続けに確認され、母島列島、父島列島においても、11月中のザトウクジラの来遊確認となりました。そしてなんと、12月上旬には早くも今シーズン生まれの子クジラも確認されたとのこと。12月から開始したウエザーステーションからの定点観測でも、実施日にはほとんど毎朝クジラの姿を確認できており、順調なザトウシーズンの滑り出しとなっています。

年も明け、ザトウクジラの来遊数も少しずつ増えてくる時期になります。ウオッチング中も周囲の状況確認をきちんと行う等、事故が起こらないようにご注意ください。また、ホエールウォッチングを安全に、そして安心して楽しむためにも、引き続き自主ルールの遵守にご協力よろしくお願いたします。

【クジラの尾ビレ写真提供のお願い】

ザトウクジラの来遊履歴や回遊ルートを解明するために、尾ビレ写真を用いた個体識別調査を行っています。尾ビレ裏側が大きく映った写真をお持ちで、調査にご協力いただける方は、是非OWAまでご連絡をお願いします。

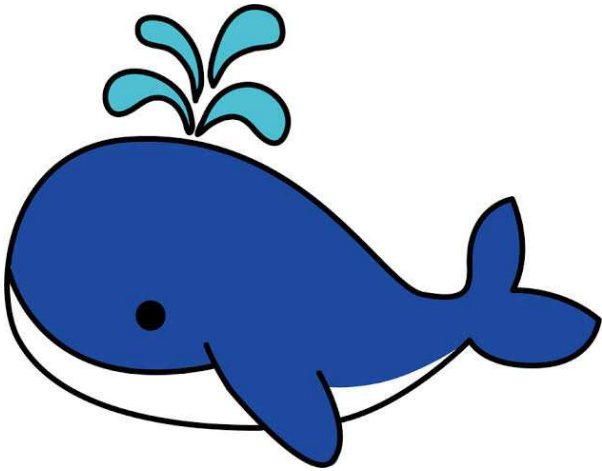
す。

尾ビレ写真の例



● 問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会
2-3215



マイマイのイマ 第五十七貝「ねずみ年のチュウ目」

父島から西に1000kmほどにある海洋島、大東諸島。内陸の宿の庭にコンペイトウガイ(潮間帯に暮らす海の貝)がいることを不思議に思っていたら、子どもたちが食べたあとの生き残りをお母さんが庭に放していたからだとわかりました。陸で海の貝が生き長らえることにも驚きましたが、小さな巻き貝から上手に楊枝で中身を出して食べる幼稚園児たちの技の習得力に感心しました。教えた1時間は集中してくれるから子守が楽なんだからとオーナーは話していました。

さて、その大東諸島に暮らすアツマイマイはときおりネズミに食べられています。しかしその食べ方はさまざま。途中であきらめたような殻の入口だけくり抜かれた殻やバラバラになったものも見かけます。

一方、小笠原のネズミのカタマイマイの食べかたはスマートに見えます。兄島などのクマネズミによる食害殻のほとんどは上部の数巻を蓋のように開いて食べられています。縦真つ二つにサクリ割られています。いつぱう妹島などのドブネズミにはヘソ側を丸く開くものもいます。

このような地域や種による食べ方の違いはなぜ起きるのでしょうか。マイマイの食べ方以外にも食べ方マナーの違いはあるのでしょうか。いったん島から根絶されると、その食べ方の文化のようなものは忘れ去られるのでしょうか。

今年はずみ年ですね。島のネズミたちには生態系保全のために減ってもらわざるを得ませんが、彼らの興味深い生態には注目したいと思う今日このごろです。

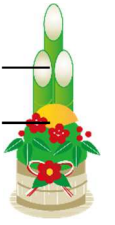
【文】自然環境研究センター・森英章 【イラスト】橋本愛



けんこう通信



村民課福祉係
第239号



生活習慣を見直すチャンスです

健康診断結果説明会・健康相談開催のお知らせ

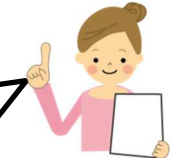
昨年11月に実施した健康診断の結果が、1月中にお手元に届く予定です。すでにお手元に届いている方はどんな結果でしたか？これから届く方も結果を確認してみましょう。健診結果は、体の状態を示しています。ご自身の身体と向き合って、ご自身なりの健康について考えてみましょう。結果は見たけど、「良くわからない」、「結局、どうしたらいいの？」という方はぜひ結果説明会や健康相談をご利用ください。「健康」はゴールではなく、あなたが生き生きとした人生を送るための手段です！



生活習慣を見直すことで、将来がこんなに変わることがあります

重症化への道すじ	健診	健診	健診	健診
Aさん 腹囲 90cm	健診結果 ・腹囲 90cm ・高血圧 ふーん	健診結果 ・腹囲 95cm ・高血圧 ・高脂血症 ・体重増加 仕事で忙しいし 指導なんて無理!	健診結果 ・高血圧 ・高脂血症 ・体重増加 まごとも ない!	脳梗塞発症 ちゃんと 受診すれば 良かった…
Bさん 喫煙歴有・腹囲 80cm	健診結果 ・喫煙歴有り ・腹囲 85cm ちょっと太ったけど このくらい平気!平気	健診結果 ・喫煙歴有り ・腹囲 88cm ・高血糖 ・体重増加 指導?! ヤダヤダ	健診結果 ・喫煙歴有り ・腹囲 95cm ・高血糖 ・体重増加 元気元気! 大丈夫!	糖尿病発症 ちゃんと指導を 受ければ良かった…
Cさん 腹囲 85cm	健診結果 ・肥満 ・高脂血症 ちょっと心配… 相談に行こう!	相談実施 ・適度な運動 ・食事のコントロール 相談して、生活習慣を 見直してよかった	健診結果 ・体重減 改善	引き続き 定期的に健診を受診 年に1度の健診 日常生活の改善 これからも 食事や運動に 気を付けよう!

結果説明会・健康相談会当日は
会場に体組成計を準備しています。
ぜひ体験にお越しください!



結果説明会・健康相談会の
日程や場所に関しては
村民だよりのP9をご覧ください。

持ち物:健康診断結果報告書

会場には管理栄養士・健康運動指導士・保健師がおり、
結果の見方や生活習慣の改善方法など丁寧に説明します。
夜も20時まで開催しますので、お気軽にご来所下さい!

クジラ：うわ～・・・健康診断の結果、なんか怖いし、あんまりよく分からないし、今までも
良くはなかったけれど、でも体は元気だから大丈夫かな。。
保健師：クジラさん、健康づくりのチャンスですね！健診は「受けておしまい」ではありません。
結果をもとに、より元気でいきいきと過ごすための生活習慣を考える機会です。
健康づくりの主役はクジラさん自身。保健師や栄養士を活用して、一緒に健康について考
えてみましょう！
クジラ：健康づくりのチャンスかあ。実はもう少しお腹周りを減らしたいし、行ってみようかな。



クジラの伝言板

村民課福祉係
2-3939

1月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	水	 入出港日  小笠原村診療所の休診(歯科) (~8日) 海びらき 元旦	16	木	行政相談所の開設/専門診療(父島) (~17日) 乳幼児健診・歯科健診(父島)
2	木	成人式(父島)	17	金	
3	金	成人式(母島) 	18	土	出港日  小笠原小学校 道徳授業 地区公開講座及び学校公開
4	土	 入出港日 	19	日	小笠原高等学校図書館開放 福祉バザー ノヤギ排除
5	日	小笠原高等学校図書館開放 武道始式	20	月	保存水の配布/ノヤギ排除 ペット条例(素案)にかかる村民意見の募集(~2月10日) 国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会(父島) 育児学級(親子ヨガ教室)(父島)
6	月	固定資産税の減免申請期間(~31日) 小笠原高校寄宿舎食事賄委託の契約者募集(~17日) 小笠原村健康診断結説明会・健康相談会(母島) 動物対処室の長期休診(~15日)	21	火	未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール展示会(父島) (~26日) ノヤギ排除
7	火	母島分団出初式 ロードレース大会申込×切	22	水	ギャラクティック・キッズ 日商簿記検定申込×切
8	水	 入港日 THE 植物 in OGASAWARA~固有種・希少種・外来種(~31日) 村民相談	23	木	ノヤギ排除
9	木	定期予防接種(父島) 整形外科専門診療(母島) (~10日)	24	金	電話による無料法律相談 ノヤギ排除
10	金	母島巡回労働相談 小笠原村健康診断結説明会・健康相談会(父島) (~11日) 講演会「小笠原の希少植物に未来はあるか?~各種の現状と保全対策の過去とこれから~」	25	土	小笠原海上保安署さざんくろす体験航海 ノヤギ排除
11	土	出港日 	26	日	母島小中学校 学校公開・学習発表 第47回ロードレース大会 小笠原高等学校図書館開放
12	日	小笠原高等学校図書館開放	27	月	ノヤギ排除(予備日) 世界自然遺産地域連絡会議
13	月	整形外科専門診療(父島) (~14日) 小笠原村消防団出初式 成人の日	28	火	亜熱帯農業センター成果報告会(母島) 未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール展示会(母島) (~2月3日) ノヤギ排除(予備日)
14	火	母島乳幼児計測会/ノヤギ排除 南島外来植物駆除ボランティアの募集(~24日)	29	水	ノヤギ排除(予備日) 小笠原中学校 学校公開・作品展示(~2/1)
15	水	 入港日 ノヤギ排除	30	木	ノヤギ排除(予備日) 国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会(母島)
			31	金	ノヤギ排除(予備日) 個人住民税(村・都民税)(第4期) 国民健康保険税(第4期) および介護保険料(第4期)の納付×切 保護地域「ガイド及び環境教育指導者向け利用講習会」(母島) 償却資産の申告×切